

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 大

上場会社名 オーデリック株式会社

コード番号 6889 URL <http://www.odelic.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長 (氏名) 河井 隆

TEL 03-3332-1111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,246	2.3	9	—	30	—	5	—
23年3月期第1四半期	5,127	8.2	△126	—	△109	—	△188	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △4百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △221百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.99	—
23年3月期第1四半期	△31.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	23,255	15,397	66.2
23年3月期	22,799	15,462	67.8

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 15,395百万円 23年3月期 15,460百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,100	2.0	90	57.9	110	82.9	70	—	11.62
通期	24,300	4.6	780	35.2	810	34.5	480	24.7	79.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	7,611,000 株	23年3月期	7,611,000 株
24年3月期1Q	1,586,736 株	23年3月期	1,586,736 株
24年3月期1Q	6,024,264 株	23年3月期1Q	6,024,343 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により、輸出や設備投資並びに個人消費が低調に推移いたしました。また、全国的な電力供給問題などにより、景気の先行きは不透明な状況となっております。

当企業グループの業績に大きな影響を与える住宅投資においては、震災による住宅投資の停滞が懸念されましたが、新設住宅着工戸数減も一時的なものにとどまり、その後は回復に向けた動きも見えております。

このような状況の中、当企業グループにおいては、震災後の緊急需要に対応する照明器具の増産に取り組んでまいりました。また、省エネ・節電への対応として大きく注目されているLED照明器具の新製品も多数発売し、増販を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,246百万円（前年同四半期比2.3%増）、営業利益9百万円（前年同四半期は営業損失126百万円）、経常利益30百万円（前年同四半期は経常損失109百万円）、四半期純利益は5百万円（前年同四半期は四半期純損失188百万円）となりました。

当企業グループは照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しておりますが、機種別の業績につきましては次のとおりであります。

なお、機種区分につきましては、前連結会計年度までLED照明器具を「高圧放電灯照明器具・その他」の中に含めておりましたが、当連結会計年度より「LED照明器具」を単独で区分しております。

## (白熱灯照明器具)

白熱灯照明器具につきましては、省エネ・節電に向けて、エネルギー消費効率の良いLED照明器具や高効率蛍光灯照明器具に需要がシフトいたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ19.3%減の867百万円となりました。

## (蛍光灯照明器具)

蛍光灯照明器具につきましては、上述の通り白熱灯照明器具からのシフトが進みましたが、一方ではLED照明器具に需要が移りました。

この結果、売上高は前年同期に比べ1.7%増の3,001百万円となりました。

## (LED照明器具)

LED照明器具につきましては、ダウンライトやエクステリアライト、ベースライトなどを中心に需要が大幅に増加いたしました。また、本年5月に発刊いたしました新カタログでは、約450点の新製品を掲載し、販売を積極的に推進しました。

この結果、売上高は前年同期に比べ91.8%増の775百万円となりました。

## (高圧放電灯照明器具・その他)

高圧放電灯照明器具・その他につきましては、物件受注の減少から、売上高は前年同期に比べ13.6%減の601百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産

当第1四半期連結会計期間末における資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて455百万円増加し23,255百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金の減少758百万円に対して商品及び製品の増加866百万円、原材料及び貯蔵品が175百万円増加したこと等によるものです。

## ② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べて520百万円増加し7,858百万円となりました。これは主に生産増強による仕入高増加で支払手形及び買掛金が335百万円増加したことや賞与引当金が178百万円増加したこと等によるものです。

## ③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて64百万円減少し15,397百万円となりました。これは主に配当金の支払等により利益剰余金が54百万円減少したことやその他有価証券評価差額金が10百万円減少したこと等によるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しているため、平成23年5月11日に公表した連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,139,565	5,225,922
受取手形及び売掛金	4,560,113	3,802,097
商品及び製品	2,727,727	3,594,548
仕掛品	193,471	196,077
原材料及び貯蔵品	708,402	884,131
その他	296,832	432,413
貸倒引当金	△5,492	△4,598
流動資産合計	13,620,621	14,130,592
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,130,884	4,057,477
機械装置及び運搬具(純額)	108,872	98,911
土地	2,097,911	2,097,911
その他(純額)	322,339	370,359
有形固定資産合計	6,660,008	6,624,660
無形固定資産	1,123,950	1,121,984
投資その他の資産		
投資有価証券	832,918	815,756
その他	574,798	575,105
貸倒引当金	△12,357	△12,443
投資その他の資産合計	1,395,359	1,378,418
固定資産合計	9,179,318	9,125,062
資産合計	22,799,939	23,255,655
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,269,218	4,604,840
短期借入金	4,296	4,296
未払法人税等	60,238	44,219
賞与引当金	256,409	435,390
その他	930,168	967,571
流動負債合計	5,520,330	6,056,317
固定負債		
長期借入金	28,322	27,248
退職給付引当金	517,807	522,427
役員退職慰労引当金	139,140	114,449
その他	1,132,160	1,138,019
固定負債合計	1,817,430	1,802,144
負債合計	7,337,760	7,858,462

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,105,500	3,105,500
資本剰余金	2,890,655	2,890,655
利益剰余金	10,778,282	10,724,022
自己株式	△1,393,349	△1,393,349
株主資本合計	15,381,088	15,326,828
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79,434	68,454
その他の包括利益累計額合計	79,434	68,454
少数株主持分	1,655	1,910
純資産合計	15,462,178	15,397,193
負債純資産合計	22,799,939	23,255,655

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	5,127,141	5,246,276
売上原価	3,253,639	3,259,403
売上総利益	1,873,501	1,986,872
販売費及び一般管理費	1,999,877	1,977,540
営業利益又は営業損失(△)	△126,376	9,332
営業外収益		
受取利息	—	521
受取配当金	12,235	13,782
デリバティブ評価益	—	1,044
助成金収入	5,855	—
その他	10,377	8,877
営業外収益合計	28,468	24,225
営業外費用		
支払利息	1,680	1,658
デリバティブ評価損	6,091	—
その他	4,061	1,013
営業外費用合計	11,833	2,672
経常利益又は経常損失(△)	△109,740	30,885
特別損失		
固定資産除却損	93	11,413
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	76,804	—
投資有価証券評価損	8,020	18,413
特別損失合計	84,918	29,827
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△194,659	1,058
法人税、住民税及び事業税	22,918	37,004
法人税等調整額	△29,138	△42,183
法人税等合計	△6,219	△5,178
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△188,439	6,237
少数株主利益	312	254
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△188,752	5,982



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△188,439	6,237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,347	△10,980
その他の包括利益合計	△33,347	△10,980
四半期包括利益	△221,786	△4,742
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△222,099	△4,997
少数株主に係る四半期包括利益	312	254

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

当企業グループは、製商品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断いたしまして、同種・同系列の各種照明器具を専ら製造販売しており、本社に営業本部を置くとともに各営業部が全国に配置され、営業本部が包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。